

# 豊川市水安全計画【概要版】

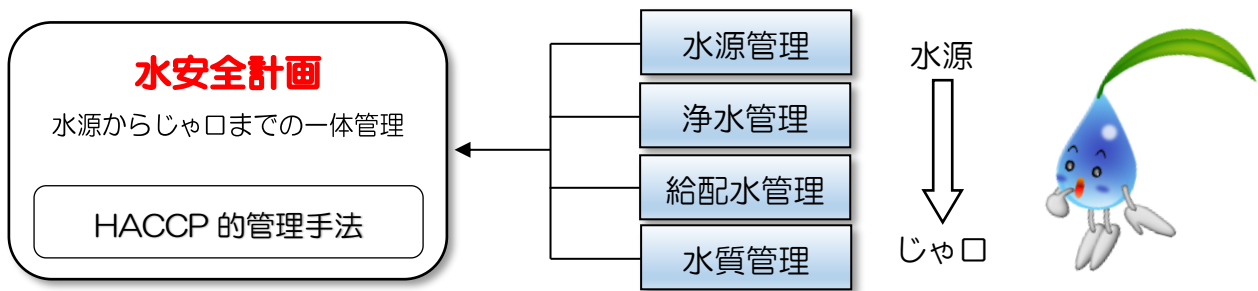
## ○水安全計画を作った理由は？

豊川市の水道は、原水の水質状況に応じて整備された浄水施設と適切な運転管理、及び定期的な水質検査等によって安全でおいしい水の供給が確保されてきました。

しかしながら、近年、さまざまな水道水へのリスクが増加していく中、これからも安全でおいしい水を安定的に供給していくために、水源からじゃ口まで総合的な水質管理を定めた「豊川市水安全計画」を策定しました。

## ○水安全計画とは？

水源からじゃ口の全ての段階において危害評価と危害管理を行い、安全な水の供給を確実にする水道システムを構築するためのものです。



HACCP (Hazard Analysis and Critical Point) とは、原料入荷から製品出荷までのあらゆる工程において危害評価を行い、重要管理工程を重点的に監視する食品業界で導入されている管理手法。

## ○豊川市水安全計画とは？

豊川市水安全計画は、主に以下の3点で構成されています。

### **危害（リスク）の分析**

水源からじゃ口までに存在する危害を抽出し、リスクレベルを設定しました。

### **管理措置、対応方法の設定**

抽出した危害に対して現状の管理措置を評価し、必要に応じて新たに設定しました。また、管理基準を逸脱した場合の対応方法を設定しました。

### **実施状況の検証と見直し**

水安全計画に定めたとおりに運用され、常に安全な水が供給できたか検証するとともに、将来にわたり十分に機能するよう見直しを行います。

## ○水安全計画によって得られる効果は？

### 安全性の向上

水源からじゃ口までに存在する危害を把握し、必要な対策をとることで安全性の向上が図られます。

### 維持管理の向上・効率化

危害を把握することで管理方法や優先順位が明らかになり、施設管理水準の向上や効率化が図られます。

### 技術の継承

水質監視、施設管理等に関する技術的な事柄について、一元的に整理し文書化することで、技術の継承が可能となります。



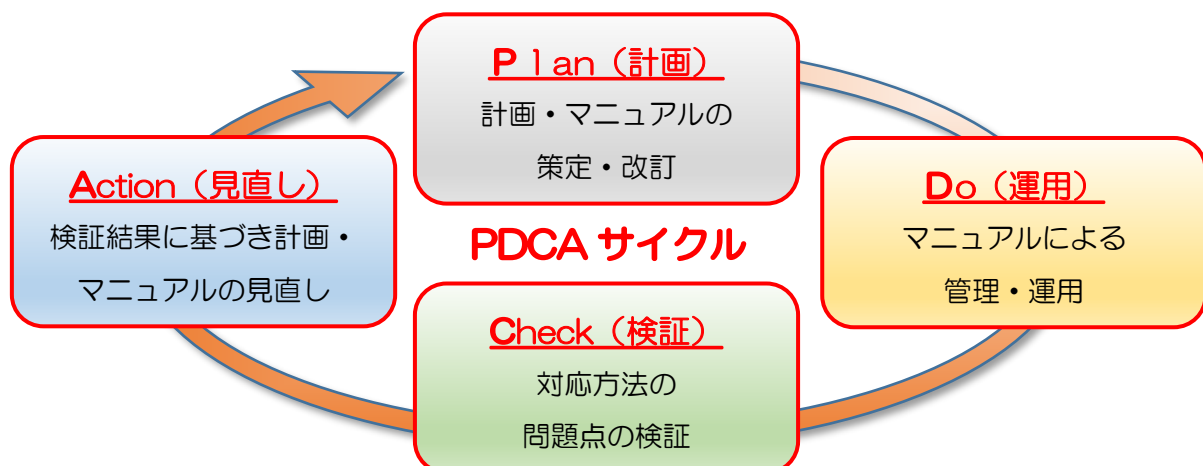
中央監視装置による監視



水質検査による管理

## ○これからも安全でおいしい水を供給するために！

PDCAサイクルを用いて継続的な見直しを行い、豊川市水安全計画を運用していきます。



【お問い合わせ先】豊川市上下水道部水道整備課浄水場

〒441-1231 豊川市一宮町錦 28 番地

TEL : 0533-92-1616 FAX : 0533-93-2017

E-mail : josuijo@city.toyokawa.lg.jp

